

# お茶会だより 2月号

矢島保育園R4.2.25(金)

2月のお茶会は、こあら組との引き継ぎ茶会。少し緊張しながら始まりましたが、お稽古が進むにつれて、立ち振る舞いに集中して緊張もとけていきました。



こあら組の子ども達は、いつもと違う雰囲気にとドキドキ...けれども期待のほうがいっぱいで、真剣りに植田先生のお話にも耳を傾けていました。ぞう組の子ども達は、今回はおもてなしする側で、茶席にはついていませんが、じとこめてお茶を点て、お守本となれるよう、背筋を伸ばして正座し、丁寧な所作をする姿が、とても頼しかったです。この一年間で身につけた作法と自信。植田先生からもたくさんほめていただきました。

お菓子を食べては「おいしい!」。お茶を飲んで「おいしい!」とお茶会の雰囲気を楽しみ、にこり笑顔のこあらさん。はじめの一歩として良い出だしとなったのではないのでしょうか。

お茶会も残すところ、あと1回。「感謝の心、おもいやり、のびのび我慢の心」を大切に、最後のお稽古を楽しみたいと思います。一年間お稽古を頑張った証として、植田先生から「お礼」をいただきます。

☆ 3月は、2日(水)となりますので、白く下、名札の準備をお願いします。

## 【今月の床の間】



《掛け軸》「虎」



《茶花》「ユキヤナギ・ツバキ」

《香合》「オシドリ」



## 【お茶会の様子】



ぱくっ！美味しい！

がんばれ！  
こあら組さん



こあらさん、お茶を  
好きになってくれたらいいなあ。

こあら組さんにとって初めてのお茶会。とても楽しみにしながら今日の日を迎えました。そんなこあら組さんを優しく見守るぞう組さん。植田先生のお話にもじっくりと耳を傾け、引継ぎ茶会がスタートしました。



よろしくおねがいします

初めてのお茶席で、緊張の面持ちのこあら組さん。ぞう組さんは、水屋から心配そうに見守ります。

こあら組さんのために、美味しいお茶を点てようと、いつもよりも真剣な表情。こあら組さんも「美味しい！」とお茶をいただき、4月からのお茶会への期待が更に膨らんだようです。

来月は、最後のお稽古。  
1年間の集大成です。



お点前頂戴いたします